

【子ども冒険ゾーン コンセプト】

～新たなにぎわいの核～

地形をいかしたダイナミックな遊び空間

●ドッグラン広場

- ・既存のヤシの木があり、温水プール裏側の当該エリアは落ち着いた空間が形成されている。
- ・既存の木陰空間を利用しながら、犬が自由に走り回れるドッグランを整備する。



●水あそびエリア

- ・夏場に水遊びができる空間。
- ・ポンプやミスト、シャワーなど、様々な水遊び機能のある遊具を配置し、夏場で賑いを見せる。



●見晴らしスポット

- ・大曽池や下段の遊びの空間を眺望できる。



温水プール

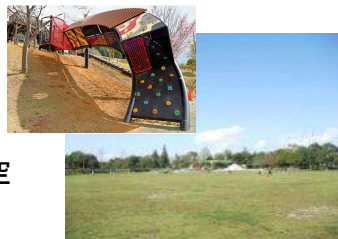
ドッグラン広場

見晴らし  
スポット

あそびエリア

●あそびエリア

- ・広場で多様な遊びができる空間。
- ・斜面遊具と連携を図り、広場で走ったり、ボール遊びなど空間を広く使って遊ぶことができる。



●憩いエリア

- ・大屋根を整備し、子ども冒険ゾーンの拠点となる。
- ・大屋根下には乳幼児も遊べるインクルーシブな遊び場を整備する。



●ちびっこエリア

- ・3～6歳の幼児が遊べる空間。
- ・憩いエリアや水あそびエリアと連携を図る。



管理棟  
(移設)

ちびっこエリア

憩いエリア

水あそびエリア

斜面遊具  
(滑る)

斜面遊具  
(登る)

アスレチック  
エリア

斜面遊具  
(登る・滑る)

あそびエリア

大曽池

●アスレチックエリア

- ・自然に溶け込んだアスレチックで遊べる空間。
- ・公園のシンボルとなるアスレチック遊具で子どもの冒険心を育む。

